

# PDFをPPTXに一枚ずつ貼り付けます。

## できること

- pdfをjpegに変換します(内部処理)
- pptxファイルを作成します。スライドの縦横サイズを、PDFの一枚目と合わせます
- output.pptxを作成します。

## 使い方

- [release](#)から、最新版をダウンロードしてください。
- 実行可能ファイルをダブルクリックして起動(長いと2分くらいかかる。)
- 起動が完了すると、コマンドプロンプトにPDFファイルのフルパスを入力してください>>>と表示されます。以降は、支持の通りに、入力・コピペをしてください。
  - **ドラッグ&ドロップ**でもOK!

## 開発時のメモ

- windowsにpopplerをインストールする。
  - [stack overflow How to install Poppler on Windows?](#)
    - 2020年6月27日の Owen Schwartz のアンサーが参考になった。popplerの最新版をbuildして、[Github](#)に上げてくれている。
    - zipを展開して、C:user~ programfileの中にいれて、環境変数のPATHを通す。
- pdf2pptxをインストールする。
  - popplerの環境変数を通した後に、`pip install pdf2image` でインストール。
- pyinstallerで、.pyを実行可能ファイルに変える。
  - [teratail Pythonで、pipしたパッケージをインポートしている.pyファイルをexe化しても実行できない?](#)を参考に、hook-pptx.pyを作成
  - 以下のコードを実行

```
pyinstaller --onefile --additional-hooks-dir hooks pdf2pptx.py
```

- 実行可能ファイルが重すぎるとき...
  - numpyやpandasも含まれてしまうらしい。仮想環境を変えて、必要なモジュールのみpip install しない。
  - [この通り](#)にしました。

## popplerをpyinstallerに含めるには

- popplerをまるごと`~~~.py`と同じフォルダに入れる。
- pythonのスクリプト内で、popplerフォルダへの環境変数を通す。リンク1を参考に。

- `pdf2image.convert_from_path(outputfile , popplerpath)`を指定する。  
`pdf2image.convert_from_path('path/to/pdf',poppler_path=r"path\to\poppler\bin")`
- 以下のコードで、一回コンパイルしてみる。
  - `--add data`で、`~~~.py`から見たpopplerフォルダのの相対パスを指定する
  - `--onefile`はうまくいかないらしいので、`--onedir`にする。

```
pyinstaller --onedir --additional-hooks-dir hooks --add-data "poppler-21.03.0/*;./poppler" pdf2pptx_win.py
```

- ですが、まだこれだとうまくいかない！作成された.exeからみて、`poppler/bin`のフォルダがどこにあるかをみる。
- それにあわせて、環境変数のパスと、`pdf2image.convert_from_path(outputfile , popplerpath)`のpoppler pathを修正する。
- 以下のサイトが参考になった。
- [リンク1](#)